

日向市公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画  
(学校施設 (小中学校を除く)・教育施設)

令和3年3月

日向市

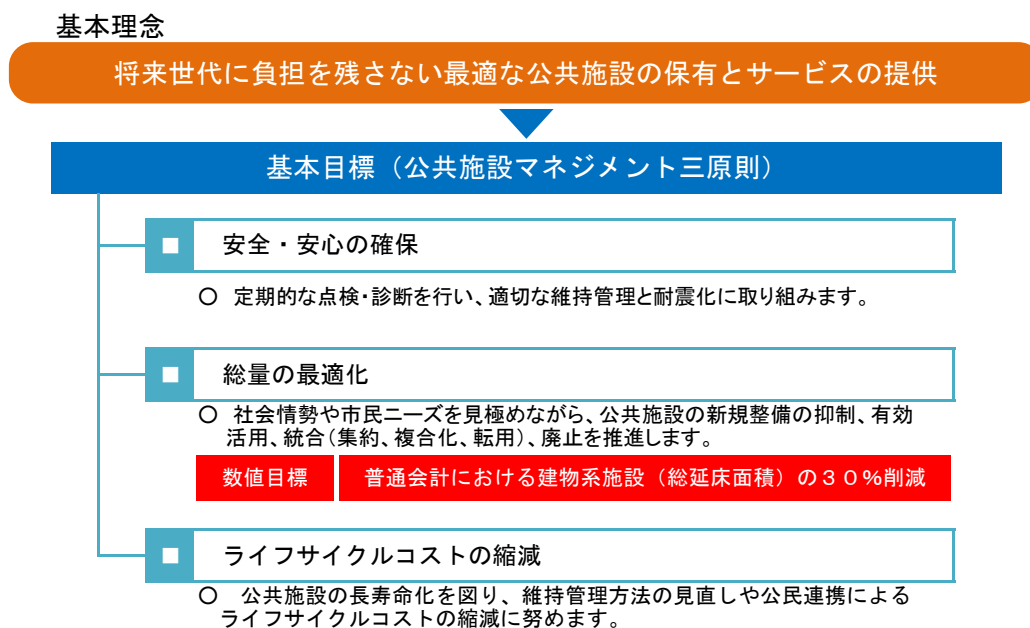
## も く じ

1	はじめに	1
2	対象施設の現状と課題	2
	(1) 学校施設（小中学校を除く）	2
	(2) 教育施設	4
3	計画期間	6
4	対策の優先順位の考え方	6
5	今後のあり方の方向性	6
6	対策内容・実施時期・概算費用	9
	(別表) 長期修繕計画【学校施設（小中学校を除く）・教育施設】	

## 1 はじめに

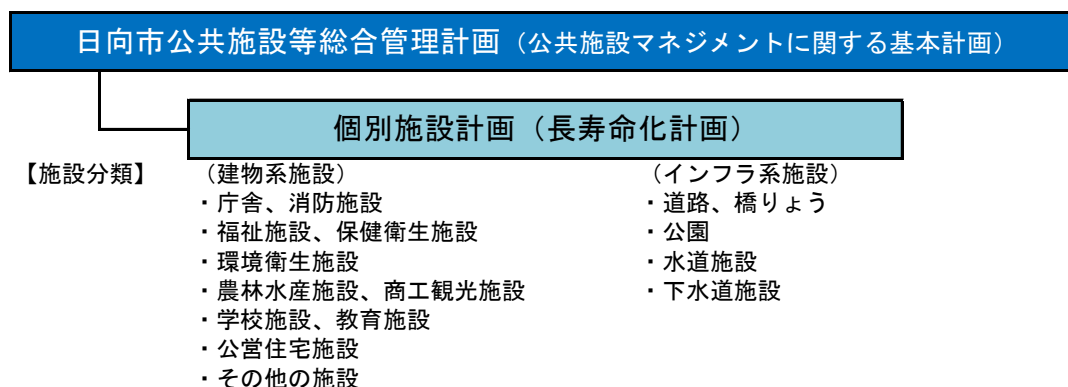
市では、平成28年11月に「日向市公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という）を策定し、将来にわたる公共施設マネジメントの推進のための基本的な考え方を取りまとめ、“将来世代に負担を残さない最適な公共施設の保有とサービスの提供”の実現を目指し、公共施設の安全・安心の確保、総量の最適化（普通会計における建物系施設の総延床面積の30%削減）、ライフサイクルコストの縮減に取り組んでいます。

■図1 総合管理計画の基本理念・基本目標の体系図



本計画は、総合管理計画に基づく施設分類ごとの個別施設計画（学校施設（小中学校を除く）・教育施設）として位置付け、各施設の具体的な取組の内容を示すものです。

■図2 個別施設計画（長寿命化計画）の位置付け



※施設分類等の区分は現時点のものであり、今後変更する場合があります。

## 2 対象施設の現状と課題

### (1) 学校施設（小中学校を除く）

#### ① 幼稚園

令和2年度時点で、寺迫幼稚園1園を運営しています。

寺迫幼稚園は、建築後約30年を経過していることから、老朽化が進行しており、園児数についても減少傾向にあります。

#### ② 学校給食センター

旧学校給食中央共同調理場及び旧学校給食東郷共同調理場を統合し、平成27年度から新たに学校給食センターとして運用を開始しました。

表1 幼稚園・学校給食センターの現状

施設名称	施設所管課	所在	建物棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設カルテ(H28年度版)の主な指標等							評価分類
					品質評価			供給評価		財務評価		
					平均築年数(年)	劣化度(点)	耐震状況	年間利用者(人)	稼働率(%)	建物1㎡市負担額(千円)	利用者1人市負担額(千円)	
寺迫幼稚園	教育総務課	東郷町山陰甲343-1	1	230.00	31.0	2.8	○	0	-	36.448	381.045	D
学校給食センター	学校給食センター	塩見3016-3	3	3,360.96	1.0	1.0	○	0	-	67.809	0.000	C

#### ③ 教職員住宅

教職員住宅へのニーズの変化に伴い、これまでにも統廃合により入居の見込みが無くなったものの処分等を進めてきました。

全体的に老朽化が進行し、現時点においても入居者の無いものが複数あります。

表2 教職員住宅の現状

施設名称	施設所管課	所在	建物棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設カルテ(H28年度版)の主な指標等							評価分類
					品質評価			供給評価		財務評価		
					平均築年数(年)	劣化度(点)	耐震状況	年間利用者(人)	稼働率(%)	建物1㎡市負担額(千円)	利用者1人市負担額(千円)	
塩見小学校校長住宅	教育総務課	塩見2665	1	66.47	40.0	3.8	△	0	-	0.241	16.000	B
旧鷺毛分校教職員住宅	教育総務課	平岩4463-1	1	61.00	22.0	3.0	○	0	-	0.049	0.000	C
旧越表小学校教職員住宅	教育総務課	東郷町下三ヶ1299	2	234.00	38.4	4.0	△	0	-	0.329	77.000	D
旧越表小学校教頭住宅	教育総務課	東郷町下三ヶ1586-1	1	60.00	33.0	3.7	○	0	-	0.783	0.000	D
旧越表小学校校長住宅	教育総務課	東郷町下三ヶ1586-1	1	72.40	37.0	4.0	△	0	-	0.912	0.000	D
旧岩脇中学校校長住宅	教育総務課	平岩134	1	70.40	14.0	2.0	○	0	-	1.577	111.000	C
旧坪谷中学校教頭住宅	教育総務課	東郷町坪谷229-3	1	60.00	33.0	4.0	○	0	-	0.333	20.000	B
旧坪谷中学校校長住宅	教育総務課	東郷町山陰戊683-6	1	72.00	37.0	3.0	△	0	-	0.653	47.000	B
旧東郷小学校校長住宅	教育総務課	東郷町山陰辛375-3	1	72.40	37.0	4.0	△	0	-	0.041	3.000	B
財光寺小学校校長住宅	教育総務課	財光寺6069-69	1	70.39	13.0	2.0	○	0	-	0.057	0.000	C
寺迫小学校教頭住宅	教育総務課	東郷町山陰218-6	1	60.00	33.0	3.7	○	0	-	0.750	45.000	B
寺迫小学校校長住宅	教育総務課	東郷町山陰甲344-12	1	72.00	37.0	3.3	△	0	-	1.000	72.000	D
坪谷小学校教職員住宅(2戸)	教育総務課	東郷町坪谷229-3	1	155.00	14.0	1.0	○	0	-	0.342	26.500	A
坪谷小学校教頭住宅	教育総務課	東郷町坪谷229-3	1	60.00	33.0	4.0	○	0	-	0.633	38.000	B
坪谷小学校校長住宅	教育総務課	東郷町坪谷258	1	72.40	37.0	4.0	△	0	-	0.732	53.000	B
田の原分校教職員住宅1	教育総務課	美々津町5744-2	1	61.00	24.0	3.0	○	0	-	0.033	2.000	B
田の原分校教職員住宅2	教育総務課	美々津町5745-1	1	61.00	21.0	2.7	○	0	-	0.049	3.000	A
東郷学園教頭住宅1	教育総務課	東郷町山陰辛990	1	60.00	36.0	4.0	△	0	-	0.050	3.000	B
東郷学園教頭住宅2	教育総務課	東郷町山陰辛990	1	60.00	36.0	4.0	△	0	-	0.050	3.000	B
東郷学園校長住宅	教育総務課	東郷町山陰辛989-2	1	72.00	37.0	3.0	△	0	-	0.042	3.000	B
美々津中学校校長住宅	教育総務課	美々津町2311-16	1	67.38	39.0	2.3	△	0	-	0.089	6.000	B

④ 廃止等施設

児童・生徒数の減少等に伴い統廃合を行った施設です。

建物の老朽化が進行しており、一部耐震基準を満たしていないものがあります。

基本的には、それぞれの当初の機能（例：学校としての機能）は、他の施設へ統合または廃止しており利用者はありませんが、体育館等について、地域住民・団体等の利用がなされています。

表3 廃校施設の現状

施設名称	施設所管課	所在	建物棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設カルテ (H28年度版) の主な指標等							
					品質評価			供給評価		財務評価		評価分類
					平均築年数(年)	劣化度(点)	耐震状況	年間利用者(人)	稼働率(%)	建物1㎡市負担額(千円)	利用者1人市負担額(千円)	
旧東郷幼稚園	教育総務課	東郷町山陰丙1519-1	1	403.00	32.0	4.1	○	0	-	37.514	1,162.923	D
旧鶴毛分校	教育総務課	平岩4475	2	310.00	33.0	3.3	○	0	-	0.087	0.000	D
旧越表小学校(トイレ)	教育総務課	東郷町下三ヶ1586-1	1	9.00	33.0	3.6	○	0	-	12.667	0.000	D
旧岩脇中学校	教育総務課	平岩194-1	7	3,105.00	31.4	2.8	△	0	-	0.522	0.000	D
旧東郷小学校	教育総務課	東郷町山陰辛961	6	49.00	42.0	0.0	△	0	-	0.000	0.000	B
旧福瀬小学校	教育総務課	東郷町山陰乙1812	4	1,113.00	41.4	2.7	△	0	-	0.280	0.000	D
旧坪谷幼稚園	教育総務課	東郷町坪谷178	2	442.00	30.0	3.6	○	0	-	0.615	0.000	D

(2) 教育施設

① 文化会館

日向市文化交流センターと東郷地区文化センターの2施設があり、いずれの建物も建築後約30年を経過し、老朽化が進行しています。

それぞれの施設についての利用促進等の取り組みが求められますが、特に東郷地区文化センターでは、利用者も非常に限られた状況にあるため、運営方法の見直しや統廃合を含めて検討することが必要です。

② 図書館

建築後約50年を経過するため、老朽化が進行しています。

多様化する市民ニーズ等に対応するため、蔵書や設備、機能の充実が求められています。

表4 文化会館・図書館の現状

施設名称	施設所管課	所在	建物棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設カルテ (H28年度版) の主な指標等							
					品質評価			供給評価		財務評価		評価分類
					平均築年数(年)	劣化度(点)	耐震状況	年間利用者(人)	稼働率(%)	建物1㎡市負担額(千円)	利用者1人市負担額(千円)	
東郷地区文化センター	文化生涯学習課	東郷町山陰丙1325-1	1	2,064.00	24.0	3.3	○	2,192	2.7	1,698	492.483	B
文化交流センター	文化生涯学習課	中町1-31	1	6,342.00	26.0	2.7	○	91,996	18.4	8,863	188,800	B
図書館	図書館	春原町1-47	3	1,175.00	47.8	3.0	△	157,513	-	50,536	110,457	D

③ 体育施設

体育館等の建物の平均築年数が40年を超えているものがあり、全体的に老朽化が進行しています。

耐震性を満たしていないものもあるため、体育施設全体の今後のあり方を含めた計画的な改修・更新等が必要です。

表5 体育施設の現状

施設名称	施設所管課	所在	建物棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設カルテ(H28年度版)の主な指標等								評価分類
					品質評価			供給評価		財務評価			
					平均築年数(年)	劣化度(点)	耐震状況	年間利用者(人)	稼働率(%)	建物1㎡市負担額(千円)	利用者1人市負担額(千円)		
お倉ヶ浜総合公園	スポーツ振興課	財光寺2720	10	5,252.71	15.7	2.3	△	101,116	58.8	6.812	128.798	B	
越表体育館	スポーツ振興課	東郷町下三ヶ1604-3	1	455.00	39.0	3.4	△	350	17.8	0.440	176.523	D	
体育センター	スポーツ振興課	本町10-5	1	1,174.00	46.0	2.4	△	52,687	60.6	6.813	54.656	B	
大王谷運動公園	スポーツ振興課	亀崎東4-135	7	623.50	28.2	3.2	△	59,799	-	43.314	162.581	B	
東郷グラウンド(トイレ)	スポーツ振興課	東郷町山陰丙1390	1	120.00	17.0	3.0	○	5,911	-	3.658	26.737	A	
東郷体育館	スポーツ振興課	東郷町山陰丙1390	1	1,566.00	42.0	4.0	○	4,968	21.7	0.386	37.567	D	
美々津運動広場(トイレ)	スポーツ振興課	美々津町2314-1-口	1	51.30	5.0	1.2	○	1,788	-	9.591	99.054	C	
武道館	スポーツ振興課	本町10-5	1	509.90	45.0	2.5	△	20,950	42.6	2.277	19.951	B	

④ 公民館

7施設の公民館を運営しており、細島公民館、南日向コミュニティセンター、美々津公民館については支所機能も有しています。

細島公民館及び美々津公民館については、建物の建築後40年以上が経過しており、耐震性を有していない状況です。

表6 公民館の現状

施設名称	施設所管課	所在	建物棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設カルテ(H28年度版)の主な指標等								評価分類
					品質評価			供給評価		財務評価			
					平均築年数(年)	劣化度(点)	耐震状況	年間利用者(人)	稼働率(%)	建物1㎡市負担額(千円)	利用者1人市負担額(千円)		
細島公民館	文化生涯学習課	日知屋3379-5	2	623.07	43.6	3.8	△	7,312	6.7	45.361	1,190.522	D	
大王谷コミュニティセンター	文化生涯学習課	亀崎東4-10	1	884.93	13.0	2.3	○	17,147	18.7	18.265	289.385	A	
中央公民館	文化生涯学習課	中町1-31	2	3,091.79	34.9	2.9	○	66,819	39.5	11.631	165.223	B	
東郷公民館	文化生涯学習課	東郷町山陰辛273-1	1	814.84	16.0	2.6	○	4,620	12.2	10.049	544.089	C	
南日向コミュニティセンター	文化生涯学習課	平岩737-2	1	689.36	16.0	2.4	○	4,443	5.8	35.292	1,681.108	C	
日知屋公民館	文化生涯学習課	日知屋1425-1	1	1,130.49	23.0	2.3	○	19,573	22.8	14.163	251.129	A	
美々津公民館	文化生涯学習課	美々津町3432-1	1	610.00	43.0	2.6	△	4,634	6.8	37.221	1,504.240	D	

⑤ 集会所・その他施設

社会同和教育集会所については、建物の建築後約40年が経過しており、耐震性にも課題がある状況です。

若山牧水記念文学館は、企画展を開催するなど、牧水顕彰事業の拠点施設となっていますが、建築後10年以上を経過し、修繕が必要となる箇所が出てきており、今後、計画的な改修が必要です。

その他、老朽化が進行している施設については、適切な維持管理を行うとともに、周辺施設や同種施設の改修・更新とあわせた複合化等について検討する必要があります。

表7 集会所・その他施設の現状

施設名称	施設所管課	所在	建物棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設カルテ(H28年度版)の主な指標等							
					品質評価			供給評価		財務評価		評価分類
					平均築年数(年)	劣化度(点)	耐震状況	年間利用者(人)	稼働率(%)	建物1㎡市負担額(千円)	利用者1人市負担額(千円)	
細島地区コミュニティセンター	文化生涯学習課	細島812	1	249.01	23.0	2.8	○	2,990	4.3	3,144	91,397	C
社会同和教育集会所	学校教育課	塩見1057-1	1	156.69	36.0	2.4	△	1,309	98.8	24,775	777,022	D
旧鶴野内保育所	文化生涯学習課	東郷町山陰幸239-2	1	210.78	23.0	3.0	○	2,507	-	0,769	14,927	A
上別府倉庫	文化生涯学習課	美々津町3440-2	1	32.85	23.0	3.2	○	0	-	0,000	0,000	A
若山牧水記念文学館	文化生涯学習課	東郷町坪谷1271	1	756.63	10.0	1.3	○	2,858	-	16,946	1,422,138	A

⑥ 文化財施設

文化財の指定等がなされている建物については、施設カルテの作成は行っていませんが、保存・活用を含めた適切な維持管理を行っていくことが必要です。

表8 文化財施設の現状

施設名称	施設所管課	所在	建物棟数	延床面積(m <sup>2</sup> )	施設カルテ(H28年度版)の主な指標等							
					品質評価			供給評価		財務評価		評価分類
					平均築年数(年)	劣化度(点)	耐震状況	年間利用者(人)	稼働率(%)	建物1㎡市負担額(千円)	利用者1人市負担額(千円)	
美々津まちなみ広場(トイレ)	文化生涯学習課	美々津町3398-1	1	22.10	-	-	-	-	-	-	-	-
細島みなと資料館	文化生涯学習課	細島803-1	2	441.08	-	-	-	-	-	-	-	-
官軍墓地収蔵庫	文化生涯学習課	日知屋2489	1	22.14	-	-	-	-	-	-	-	-
旧備前屋	文化生涯学習課	美々津町3326	1	76.00	-	-	-	-	-	-	-	-
美々津まちなみセンター	文化生涯学習課	美々津町3331	4	271.46	-	-	-	-	-	-	-	-
美々津まちなみ防災センター	文化生涯学習課	美々津町3237	1	110.71	-	-	-	-	-	-	-	-
美々津軒	文化生涯学習課	美々津町3328	2	318.76	-	-	-	-	-	-	-	-
牧水生家	文化生涯学習課	東郷町坪谷3	3	161.20	-	-	-	-	-	-	-	-
歴史民俗資料館	文化生涯学習課	美々津町3244	2	479.13	-	-	-	-	-	-	-	-

### 3 計画期間

本計画の計画期間は、総合管理計画の見直し等を考慮し、令和8（2026）年度までとします。

### 4 対策の優先順位の考え方

- (1) 老朽化が進んでいる施設については、老朽度や利用・コストの状況を総合的に勘案しながら、廃止または年次的な改修などを検討します。
- (2) 利用が少ない施設については、当該施設が担う行政サービスのあり方に関する検討を加えながら、継続または廃止の方向性を定め、継続する場合には、他の施設との機能の集約・複合化について検討します。

### 5 今後のあり方の方向性

各施設の今後のあり方の方向性は次のとおりです。

継続としたものについても適宜必要な検討を加えるとともに、見直し（要検討）・処分等の実施に際しては、地域や利用者等との十分な協議を踏まえて、取り組むこととします。

■ 表9 教育施設の今後のあり方の方向性

No.	施設名称	担当課	今後のあり方	左記の主な理由
学 - 1	寺迫幼稚園	教育総務課	見直し (要検討)	美々津・寺迫地区の公共施設の老朽化に伴う改修・更新に合わせた集約・複合化の可能性を検討するため
学 - 2	学校給食センター	学校給食センター	継続	
学 - 3	塩見小学校校長住宅	教育総務課	継続	
学 - 4	旧鶺毛分校教職員住宅	教育総務課	処分	教職員の入居が見込まれないため
学 - 5	旧越表小学校教職員住宅	教育総務課	処分	教職員の入居が見込まれないため
学 - 6	旧越表小学校教頭住宅	教育総務課	処分	教職員の入居が見込まれないため
学 - 7	旧越表小学校校長住宅	教育総務課	処分	教職員の入居が見込まれないため
学 - 8	旧岩脇中学校校長住宅	教育総務課	継続	
学 - 9	旧坪谷中学校教頭住宅	教育総務課	処分	教職員の入居が見込まれないため
学 - 10	旧坪谷中学校校長住宅	教育総務課	処分	教職員の入居が見込まれないため
学 - 11	旧東郷小学校校長住宅	教育総務課	継続	



No.	施設名称	担当課	今後のあり方	左記の主な理由
学 - 12	財光寺小学校校長住宅	教育総務課	継 続	
学 - 13	寺迫小学校校長住宅	教育総務課	見 直 し (要検討)	美々津・寺迫地区の公共施設の老朽化に伴う改修・更新に合わせた集約・複合化の可能性を検討するため
学 - 14	寺迫小学校教頭住宅	教育総務課	見 直 し (要検討)	美々津・寺迫地区の公共施設の老朽化に伴う改修・更新に合わせた集約・複合化の可能性を検討するため
学 - 15	坪谷小学校教職員住宅 (2戸)	教育総務課	見 直 し (要検討)	児童数の減少に伴う今後のあり方を検討するため
学 - 16	坪谷小学校校長住宅	教育総務課	見 直 し (要検討)	児童数の減少に伴う今後のあり方を検討するため
学 - 17	坪谷小学校教頭住宅	教育総務課	見 直 し (要検討)	児童数の減少に伴う今後のあり方を検討するため
学 - 18	田の原分校教職員住宅 1	教育総務課	見 直 し (要検討)	分校としてのあり方について検討するため
学 - 19	田の原分校教職員住宅 2	教育総務課	見 直 し (要検討)	分校としてのあり方について検討するため
学 - 20	東郷学園教頭住宅 1	教育総務課	継 続	
学 - 21	東郷学園教頭住宅 2	教育総務課	継 続	
学 - 22	東郷学園校長住宅	教育総務課	継 続	
学 - 23	美々津中学校校長住宅	教育総務課	見 直 し (要検討)	美々津・寺迫地区の公共施設の老朽化に伴う改修・更新に合わせた集約・複合化の可能性を検討するため
学 - 24	旧東郷幼稚園	教育総務課	処 分	
学 - 25	旧鶉毛分校	教育総務課	見 直 し (要検討)	分校としての機能は廃止していることから利活用または処分を検討するため
学 - 26	旧越表小学校 (トイレ)	教育総務課	見 直 し (要検討)	越表小学校は廃止・解体済みであり当初の設置目的は達成しているため
学 - 27	旧岩脇中学校	教育総務課	見 直 し (要検討)	中学校としての機能は移転していることから利活用または処分を検討するため
学 - 28	旧東郷小学校	教育総務課	見 直 し (要検討)	小学校としての機能は廃止していることから利活用または処分を検討するため
学 - 29	旧福瀬小学校	教育総務課	見 直 し (要検討)	小学校としての機能は廃止していることから利活用または処分を検討するため
学 - 30	旧坪谷幼稚園	教育総務課	処 分	幼稚園としての機能は廃止していることから利活用または処分を検討するため
教 - 1	東郷地区文化センター	文化生涯学習課	見 直 し (要検討)	老朽化の進行と低利用の状況にあることから運営の見直し、利活用または処分を検討するため
教 - 2	文化交流センター	文化生涯学習課	継 続	
教 - 3	図書館	図書館	見 直 し (要検討)	老朽化の進行と機能の不足等から複合施設としての整備の可能性を検討するため
教 - 4	お倉ヶ浜総合公園	スポーツ振興課	継 続	
教 - 5	越表体育館	スポーツ振興課	処 分	東郷体育館への集約とあわせて譲渡、貸付または解体を検討するため
教 - 6	体育センター	スポーツ振興課	処 分	総合体育館の整備とあわせて譲渡、貸付または解体を検討するため
教 - 7	大王谷運動公園	スポーツ振興課	継 続	

No.	施設名称	担当課	今後のあり方	左記の主な理由
教 - 8	東郷グラウンド（トイレ）	スポーツ振興課	継 続	
教 - 9	東郷体育館	スポーツ振興課	継 続	
教 - 10	美々津運動広場（トイレ）	スポーツ振興課	継 続	
教 - 11	武道館	スポーツ振興課	処 分	総合体育館の整備とあわせて譲渡、貸付または解体を検討するため。
教 - 12	細島公民館	文化生涯学習課	処 分	細島小学校の複合化とあわせて譲渡、貸付または解体を検討するため。
教 - 13	大王谷コミュニティセンター	文化生涯学習課	継 続	
教 - 14	中央公民館	文化生涯学習課	継 続	
教 - 15	東郷公民館	文化生涯学習課	継 続	
教 - 16	南日向コミュニティセンター	文化生涯学習課	継 続	
教 - 17	日知屋公民館	文化生涯学習課	継 続	
教 - 18	美々津公民館	文化生涯学習課	見 直 し （要検討）	美々津・寺迫地区の公共施設の老朽化に伴う改修・更新に合わせた集約・複合化の可能性を検討するため。
教 - 19	細島地区コミュニティセンター	文化生涯学習課	処 分	細島小学校の複合化とあわせて譲渡、貸付または解体を検討するため。
教 - 20	社会同和教育集会所	学校教育課	継 続	
教 - 21	旧鶴野内保育所	文化生涯学習課	継 続	
教 - 22	上別府倉庫	文化生涯学習課	見 直 し （要検討）	美々津・寺迫地区の公共施設の老朽化に伴う改修・更新に合わせた集約・複合化の可能性を検討するため。
教 - 23	若山牧水記念文学館	文化生涯学習課	継 続	
教 - 24	美々津まちなみ広場（トイレ）	文化生涯学習課	継 続	
教 - 25	細島みなと資料館	文化生涯学習課	継 続	
教 - 26	官軍墓地収蔵庫	文化生涯学習課	継 続	
教 - 27	旧備前屋	文化生涯学習課	継 続	
教 - 28	美々津まちなみセンター	文化生涯学習課	継 続	
教 - 29	美々津まちなみ防災センター	文化生涯学習課	継 続	
教 - 30	美々津軒	文化生涯学習課	継 続	
教 - 31	牧水生家	文化生涯学習課	継 続	
教 - 32	歴史民俗資料館	文化生涯学習課	継 続	

## 6 対策内容・実施時期・概算費用

### (1) 長期修繕計画

令和4(2022)年度までの対策内容・実施時期・概算費用について、別表「長期修繕計画」のとおり定めることとします。

#### 【長期修繕計画の基本的な考え方】

##### ① 目標使用年数の設定

法定耐用年数をもとに、次のとおり構造別の目標使用年数を設定します。

構造	法定耐用年数*1	一般的な耐用年数*2	目標使用年数
鉄骨鉄筋コンクリート造	38-50	60	80
鉄筋コンクリート造			
鉄骨造	15-41	40	60
木造			
その他			

\*1 「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」(昭和40年大蔵省令第15号)

\*2 日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」参考

##### ② 対策内容・実施時期・概算費用の設定

構造別の目標使用年数での更新までの期間に、次のとおり維持補修①、大規模改修、維持補修②を行うこととし、総務省が示す「地方公共団体の財政分析等に関する調査報告書」及び「公共施設等更新費用試算ソフト仕様書」の更新・改修の単価(以下「総務省単価」という)をもとに概算費用を設定します。

構造等	維持補修①	大規模改修	維持補修②	更新
鉄骨鉄筋コンクリート造	20年目 改修単価×20%	40年目 改修単価×60%	60年目 改修単価×20%	80年目 更新単価
鉄筋コンクリート造				
鉄骨造	15年目 改修単価×20%	30年目 改修単価×60%	45年目 改修単価×20%	60年目 更新単価
木造				
その他				
工事内容	・外部(屋根・外壁) ・給排水設備 ・空調設備 等	・外部(屋根・外壁) ・内部 ・電気設備 ・給排水設備 ・空調設備 等	・外部(屋根・外壁) ・給排水設備 ・空調設備 等	・建て替え

\*1 総務省単価については、建物の竣工後、30年目に改修、60年目に更新をする条件となっていますが、次表「建築物のライフサイクルコスト(国土交通省監修)」をもとに、維持補修①②：改修単価×20%、大規模改修：改修単価×60%を設定します。

経過年数	1~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~30	31~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56~60
建築	923	2,028	9,688	5,440	1,762	15,755	923	30,435	9,688	1,189	1,762	1,189
電気	531	897	1,020	5,029	2,468	1,008	869	5,180	569	2,796	832	596
機械	574	1,104	2,518	2,699	3,895	11,344	742	5,182	2,350	4,167	871	1,377
小計	2,028	4,029	13,226	13,168	8,125	28,107	2,534	40,797	12,607	8,152	3,465	3,162
合計	32,451				79,563				27,386			
割合	23.3				57.1				19.6			
目標使用年数80年	維持補修①(20年目)：改修単価×20%				大規模改修(40年目)：改修単価×60%				維持補修②(60年目)：改修単価×20%			
目標使用年数60年	維持補修①(15年目)：改修単価×20%				大規模改修(30年目)：改修単価×60%				維持補修②(45年目)：改修単価×20%			

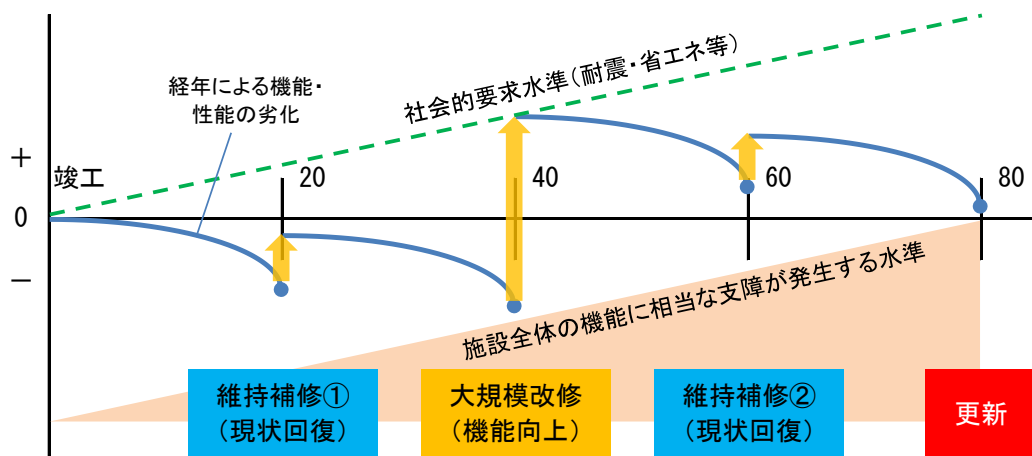
\*2 総務省単価の内訳（1㎡あたり・単位：円）※更新は解体費込み

区分	大規模改修	更新（改築・建て替え）
市民文化系施設	250,000	400,000
社会教育系施設	250,000	400,000
行政系施設	250,000	400,000
スポーツ系施設	200,000	360,000
レクリエーション系施設	200,000	360,000
学校教育系施設	170,000	330,000
子育て支援施設	170,000	330,000
公営住宅施設	170,000	280,000
その他小規模・簡易建物	93,000	155,000

注1) その他小規模・簡易建物の単価は「資産評価及び固定資産台帳整備の手引き（総務省）」の建物に係る構造・用途別単価（その他・住宅）を使用します。

注2) 固定資産台帳の整備により躯体、設備等ごとの取得価格が判明するものは、当該数値を使用します。

■ 図3 対策内容・実施時期と効果のイメージ（目標使用年数80年の場合）



## (2) 実施計画の策定

長期修繕計画に基づき、事業費の平準化や財源を考慮しながら、毎年度の実施計画を作成していきます。

※「長期修繕計画」については、各建物の建築年月日、構造・規模、目標使用年数をもとに、「(1) ②対策内容・実施時期・概算費用の設定」を条件として、中長期的に必要な対策の見込みを示すものであり、各年度の対策の実施や予算化は「実施計画」において調整します。

長期修繕計画【学校施設(小中学校を除く)・教育施設】

Table with columns for fiscal year (年度), category (種別), facility name (施設名), and budget (予算). Rows list various facilities like school buildings, sports facilities, and educational centers from fiscal year 2021 to 2059, with a final '計' (Total) row at the bottom.